

(学年) 第1学年, (教科・科目) 地理歴史・世界史A

一斉学習

(単元) ヨーロッパ・アメリカにおける資本主義の確立と国民形成

(本時のねらい)

大航海時代がヨーロッパとアメリカ, アフリカ, アジアにもたらした社会・経済等の変容を理解し, その後確立された西欧中心の世界システムについて考察させる。

(ICT 活用方法)

電子黒板を効果的に利用することで授業にめりはりをつけ, 1人1台端末による調べ学習により能動的な学習を展開する。

(本時の展開)

時間	学習活動	指導事項	I C T活用方法
導入 5分	・中世の地図を確認し現在の地図との違いを確認する。	・隣同士で相談しながら違いを確認させる。	・電子黒板に中世と現在のヨーロッパの地図を投影する。
展開 40分	・大航海時代の背景をさぐる。問い「なぜ大航海時代が始まったのか」 ・香辛料を1人1台端末で調べる。 ・新航路を開拓した4人について, ワークの地図に記入する。	・アジアの地図や香辛料の写真を提示する。 ・1人1台端末の操作をさせる。 ・新航路の確認と4人の人物像を確認させる。	・電子黒板でアジアの地図と香辛料の写真を投影する。 ・主な香辛料の特徴を1人1台端末で調べる。 ・電子黒板に新航路を投影する。 ・電子黒板に新航路を開拓した4人を投影する。
まとめ 5分	・本時のまとめと次回の予告を聞く。	・大航海時代における新航路の開拓と新大陸の発見は, 世界に大きな変化をもたらしたことを理解させる。	

(教材) 指導者用デジタル教科書

(生徒の反応と課題, 改善を要する点)

電子黒板に地図や写真を投影することによって, 教科書で各自が確認するよりもより視覚的効果が高く, 確認や理解度が高まった。

一方, 1人1台端末による調べ学習では, 個々の能力や機器の具合に左右されるため, 時間配分や問題の精選が必要である。